

広
報

おおい

11

題字：水上 勉

Nov. 2023 No. 211

・表紙

2023 若狭おおいのスーパー大火勢
大火勢大回転!



2023 若狭おおいの スーパー大火勢



松明行列



露店エリア



スーパー大火勢点火



大火勢バナー



スーパー大火勢



チーム演舞総踊り



花火と音のページェント



大飯プレイズ「炎の太鼓」

大飯地域に今も残る豪壮な火祭り「大火勢」。

火災鎮護と五穀豊穡を祈願して二夜に渡って山頂で奉納されるものであり、江戸時代から続く300年余りの伝統があるといわれています。

中でも福谷区の「大火勢」は、福井県の無形民俗文化財にも指定され、今もおおい町の夏の風物詩として多くの町民に愛され、受け継がれています。

この「大火勢」をモチーフとした「若狭おおいのスーパー大火勢」が9月9日（土）に開催されました。

5年ぶりに復活した松明行列では、約60人の若衆が悠久の炎から採火した松明を片手に練り歩き、大火勢舞台まで運びました。

高さ20mを超え、重さは1tに迫る「若狭おおいのスーパー大火勢」の燃え盛る巨大松明を豪快に回す乱舞は、訪れた約1万3,000人の観客を魅了しました。

名田庄星のファイエスタ2023



名田庄太鼓 勇粋連 ファイエスタ 2023



露店エリア



松上げと星文字



飯めしあがれこれにお～ステージ～



BENI～ライブ～



花火打ち上げ



土御門降臨祭

陰陽師・安倍晴明ゆかりの地、名田庄地域で、星がテーマの夏祭り「名田庄星のファイエスタ」が8月12日(土)に開催されました。新型コロナウイルス感染症の影響により、4年ぶりとなる今回は30回目の開催となります。新しいことに挑戦し続ける名田庄星のファイエスタ実行委員会の創意工夫により、地元で盛り上げる祭りが行われました。

名田庄出身の芸人「飯めしあがれこれにお」さん司会のもと、歌手「BENI」さんのライブや神話・歴史系ユーチューバー「TOLANDVLOG」さんが参加し、会場を盛り上げた土御門降臨祭、山に輝く星文字、名田庄伝統の松上げや太鼓で、祭りを活気づけました。

祭りの締めくくりとなる打ち上げ花火は、まるで頭上から降り注ぐような大迫力でした。来場客はこれら数多くの催しをおおいに楽しみました。

令和4年度町の決算を報告します！

9月の議会定例会議で令和4年度決算が認定されました。町民の皆さんに納めていただいた税金や国・県からの補助金等がどのように使われているのかお知らせします。

一般会計とは、福祉や教育、道路の整備などに使われる経費を計上したものです。町税のほか、国や県からの補助金などを主な財源としており、町の運営の中心となる会計です。

特別会計は、後期高齢者医療事業など特定の事業について、特定の歳入をもって行う会計です。

各会計の決算は次の表のとおりです。

決算収支については、一般会計歳入歳出差引額は4億8,913万円となります。このうち令和5年度へ繰り越す事業費の財源4,367万円を差し引いた実質収支は4億4,546万円となります。その中から4億円を財政調整基金に積み立て、残りの4,546万円を令和5年度へ繰り越しています。

令和4年度会計別決算額

会計	歳入	歳出	差引	
一般会計	113億4,940万円	108億6,027万円	4億8,913万円	
特別会計	後期高齢者医療事業	1億904万円	1億900万円	4万円
	国民健康保険事業	9億5,270万円	9億5,124万円	146万円
	国民健康保険診療事業	8,836万円	7,040万円	1,796万円
	介護保険事業	9億5,121万円	8億8,983万円	6,138万円
	介護サービス事業	663万円	663万円	—
	簡易水道事業	2億642万円	1億9,509万円	1,133万円
	農業集落排水事業	2億9,807万円	2億9,807万円	—
	特定環境保全公共下水道事業	1億3,499万円	1億3,499万円	—
合計	140億9,682万円	135億1,551万円	5億8,131万円	

◆ 実際の決算額は円単位ですが、万円単位（四捨五入）で表示しているため、合計金額や差引金額が合わない場合があります。

財政健全化判断比率

(単位：%)

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
算定比率	—	—	1.0	—
早期健全化基準	15.00	20.00	25.0	350.0
財政再生基準	20.00	30.00	35.0	—

※ 実質赤字比率と連結実質赤字比率では黒字になっており、将来負担比率では、基金や将来見込まれる収入額が将来負担額を上回っているため「—」と表記しています。

資金不足比率

(単位：%)

特別会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
簡易水道事業	—	20.0
特定環境保全公共下水道事業	—	20.0
農業集落排水事業	—	20.0

※ 各事業とも資金不足額がないため「—」と表記しています。

地方公共団体の財政の健全化に関する法律により、おい町の令和4年度決算について健全化判断比率（実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率）と公営企業会計（町では、簡易水道事業、特定環境保全公共下水道事業、農業集落排水事業が該当）の資金不足比率を算定しましたのでお知らせします。

いずれの比率も国の基準値を大きく下回っており、町の財政は十分に健全性が保たれています。町のホームページでは、各比率の算定方法を詳しくお知らせしています。

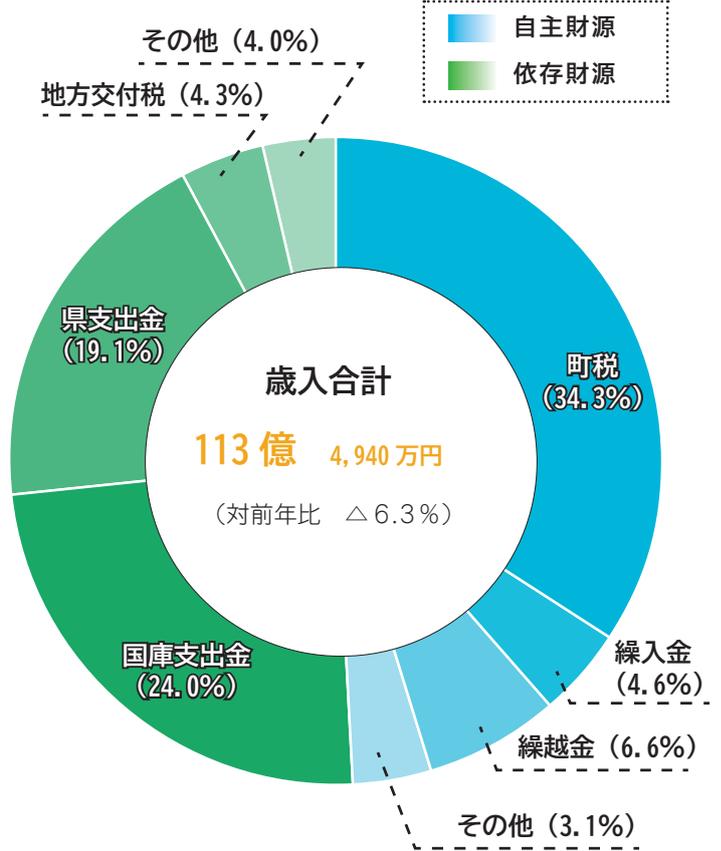
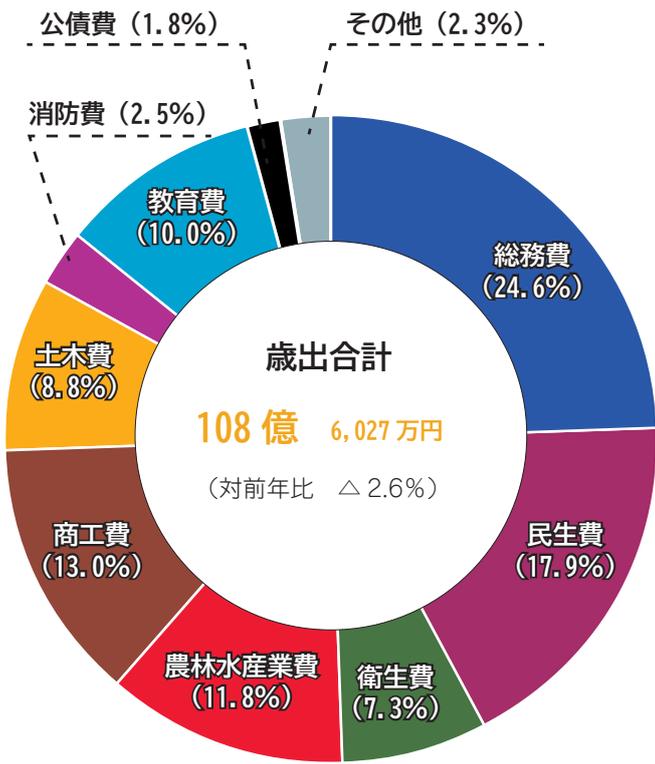


健全化判断比率及び資金不足比率の公表
令和4年度決算

一般会計構成比

〈歳出〉

〈歳入〉



令和4年度ピックアップ事業

- 総務費**
 - 防災対策事業 1億2,641万円
水防倉庫新築用地購入費など
 - バス対策事業 1億324万円
路線バス運行補助金、デマンドバス運行経費など
 - 民生費
 - 価格高騰緊急支援給付金給付事業 3,556万円
 - 子育て世帯価格高騰支援給付金給付事業 1,745万円
食料品等の価格高騰の影響を受けた住民税非課税世帯、子育て世帯への給付金給付
 - 「こころ赤ちゃん」応援事業 902万円
子育て世帯に対する助成など
 - 衛生費
 - 予防事業 5,422万円
新型コロナウイルスワクチン接種の実施や小児インフルエンザ予防接種に対する助成など
 - 排水路管理事業 5,453万円
排水改善対策工事など
 - 農林水産業費
 - 農業活性化支援事業 3,532万円
農業機械購入等に対する助成など
 - 農業緊急支援事業 1,328万円
肥料価格高騰の影響を受けた農業者への補助など
 - 漁港施設整備事業 2億4,584万円
河村防波堤整備工事など
 - 商工費
 - チャレンジショップ整備事業 2億8,262万円
チャレンジショップ棟整備工事や施設運営に係る経費など
 - 商工管理事業 4億538万円
商工会館の整備補助やふるさと消費キャンペーン経費など
 - 企業振興対策事業 2億3,652万円
産業団地造成工事など
 - 土木費
 - うみんぴあ大飯事業 2億7,029万円
マリーナシステム更新、維持管理経費など
 - 教育費
 - 進学サポート事業 3,184万円
大学等への在学・進学に係る助成
 - 総合運動公園管理運営事業 1億4,950万円
施設改修工事、マイクログラス購入費、維持管理経費など

知っていますか？

11月は虐待防止月間です

～ 心と体の負担を軽くする方法 ～

ついつい介護・子育てでイライラしてしまう



不安や負担を1人で抱えている



誰もが直面する 可能性があります

経済的に苦しい



介護や認知症についてよく分からない



育児や子どもとの接し方が分からない



地域にこんな人はいませんか？
介護や育児で無理をしていませんか？

このような状況では、誰でも精神的・身体的な負担がかかりやすくなります。まずは、「心や体の負担を軽くする」ことが大切です。

★ 抱え込まず、誰かに相談！！

介護や育児の悩みをひとりで抱え込まずに、周りに相談したり、思いを聞いてもらいましょう。

★ 介護サービスや生活支援のサービス等を活用！！

さまざまなサービスについては、下記の相談窓口で聞いてみましょう。

★ がんばりすぎないで！！

こうしなければいけないなどと思わず、うまくできたことに目を向け、自分を褒めてあげてください。

地域活動に参加したり、買い物ついでにご近所の人と世間話をして、気分転換をしましょう。

1日10分でも構わないので、花の手入れや読書など自分の時間を作るようにしましょう。

悩みごと、不安なこと、ちょっと気になることがありましたら、次の相談窓口までご連絡ください。



■ 児童に関すること	子育て世代包括支援センター	☎ 77-1155
■ 障がいに関すること	いきいき福祉課	☎ 77-2760
■ 高齢者に関すること	地域包括支援センター	☎ 77-2770
■ 配偶者に関すること	住民窓口課	☎ 77-4053

インフルエンザ予防接種の実施について

町ではインフルエンザ予防接種の実施および助成を行っています。

◆ 小児インフルエンザ予防接種費用助成

対象者 : 平成23年4月2日から令和4年4月1日生まれ
接種期限 : 令和6年1月31日(水)まで
助成金額 : 接種費用の1/2(上限1回1,850円)
助成回数 : 2回



対象者には通知を郵送しています。助成方法については通知でご確認ください。

◆ 65歳以上を対象としたインフルエンザ予防接種

対象者 : ① 満65歳以上の人
② 期間中に65歳を迎える人(誕生日までは任意接種)
③ 60歳以上65歳未満の人で、心臓・じん臓・呼吸器の機能に日常生活が制限されるほどの障害がある人
接種期限 : 令和5年12月31日(日)まで
接種料金 : 1,200円(町が2,570円助成)
生活保護世帯の人は無料

※ 対象者①②の人には通知を郵送しています。③に該当し、接種を希望する人はすこやか健康課までご相談ください

問 すこやか健康課 ☎ 77-1155

「日本の伝統芸能を楽しむ会」開催について

古くから伝わり、変わることなく大切に伝承されてきた伝統芸能や「暦と陰陽道」に親しむため、「日本の伝統芸能を楽しむ会」を次のとおり開催します。

今年は、岩手県沿岸部の郷土芸能「虎舞」を関西へ移植し伝承する「阪神虎舞」、藩主により武蔵川越から若狭小浜へ伝わった「雲浜獅子」、伊勢の御師から伝授された地元の「下村の獅子舞」をお招きし、日本各地にゆかりのあるトラの舞、シシの舞をご覧ください。

ご家族やご親戚、ご友人等お誘いあわせの上、ご来場ください。

- ◆ 日時 : 11月12日(日) 午後1時から
- ◆ 場所 : 里山文化交流センター (おおい町名田庄久坂3-21-1)
- ◆ 入場料 : 無料
- ◆ 内容

午後1時 体験コーナー 筮竹占ぜいちく体験など
午後2時 和太鼓(名田庄太鼓 勇粋連)
午後2時20分 福井県無形民俗文化財「雲浜獅子」(雲浜獅子保存会)
午後2時50分 阪神虎舞(阪神虎舞)
午後3時20分 福井県無形民俗文化財「下村の獅子舞」(下区文化保存会)
終日 パネル展「谷川左近家文書にみる土御門陰陽道と名田庄・納田終」
「国立歴史民俗博物館企画展『陰陽師とは何者か』紹介」



▲ 下村の獅子舞



▲ 阪神虎舞

問 社会教育課 ☎ 77-1150

問 暦会館

☎ 67-2876

地域おこし散歩



ciiki okoshi

こんにちはは、地域おこし協力隊の張本です。おおいの人へのインタビュー第5弾のお相手は、大島漁業協同組合（以下、大島漁協）に勤める中谷航平さん。

中谷さんとは観光連携会議で一度お会いし、おおいの海のことや大島漁協のことを知りたいとご連絡すると、快く引き受けてくださいました。

今回は、取材の中で「大島の良さを子どもたちに繋いでいきたい」と語っていた中谷さんの想いや、大島漁協の取り組みについてお伝えします。

大島漁業協同組合・職員

なかや こうへい

中谷 航平

1991年生まれ、大島出身。関東の大学を卒業したのち、おおい町社会福祉協議会へ。その後、大島漁業協同組合に入り、購買業務やイベント企画、経理、広報など、幅広い業務に携わっている。



漁師と町のパイプ役

張本 さっそくですが、大島漁業協同組合ではどのような取り組みをされているのかお聞きしたいです。

中谷 大島漁協は水産資源、漁業権の管理や漁家経営の安定、地域の活性化の推進、そして組合員さんの困りごとや相談ごとを聞いて、漁師と町をつなぐパイプ役も担っています。例えば、最近だと燃油や餌代が高騰しているの、その実情を漁師さんから聞き、町の担当者や議員さんに相談をしています。すべての困りごとを解決できるわけではないですが、まずは漁師さんの声を届けることが重要だと思っています。

張本 大島漁協では、魚の卸しも行っているのですか？

中谷 魚の販売に関しては、すこし複雑なんです。大島漁協は競りの機能を有していないので、大島で獲れた魚はいったんすべて小浜の市場に運ばれます。そこで大島漁協ではなく一般団法人おおいの魚屋（以下、おおいの魚屋）という会社が、小浜の仲買さんに手数料を払い、手に入れた魚を競り落とす。その過程を経て、サニーマーケットや道の駅うみんぴあで魚が販売され、

みなさんの食卓に届いているんです。僕たちはそこで漁師さんやおおいの魚屋のサポートを行う関わり方をしています。

張本 そうなんですね。魚の販売をされている印象があったので、すこしイメージが変わりました。

中谷 実はさまざまな活動をしているんです。ふくいサーモンの水揚げをしたり、魚の種苗の放流や魚礁の設置をして漁場を整備したり、共済事業や利用事業を行っていたり、説明すると切りがないくらい。ただ、いつか、大島漁協が競りの機能も持ち、おおい町で競りの市場ができたらと願っています。現状だと、おおい町で競りができないから、大島産の魚であっても小浜産として町外では広まってしまふ。それは僕たちも漁師さんにとっても悲しいことなので、将来的に実現していきたいです。



◆ サザエの放流

大島の良さを繋いでいきたい

張本 中谷さんは大島漁協で働きはじめて、どれくらいになるのですか？

中谷 今年で6年目ですね。大学を卒業してから社会福祉協議会で3年ほど勤めたのち、大島漁協で働きはじめました。

張本 大学から町の外に？

中谷 関東の大学に通っていました。中学生のときまで大島に住んでいて、福井市の高校に通い、そのまま関東へ。都会に住んで感じたのが、遊ぶにはいい場所なのですが、仕事と私生活の両立を考えると、やはり地元がいいなと。帰省するたびに、漁師である親父が獲った新鮮な魚を口にしており、地元の圧倒的な「食」の豊かさを感じていたことも影響したのだと思います。だから、大学卒業と同時に面白い町に帰ってきたんです。

張本 魚、本当においしいですよ。中谷さんは、大島漁協ではどんな仕事をされているんですか？

中谷 大島漁協では主に購買事業を担当しています。オイルや資材など、漁業に使う道具を仕入れて漁師さんに販

売する事業です。他にも、大島の海の良さや魚のおいしさを広げていく普及活動、おおいの魚屋の経理やイベント出店の業務を任せられたりなど、幅広い仕事に関わらせてもらっています。仕事の内容が日々違うことは自分に合っていて、毎日が新鮮で楽しいですね。

張本 本当にいろんな業務をされているんですね。今後、より注力していきたいことはありますか？

中谷 まずは、子どもたちに大島の海のすばらしさや魚のおいしさを伝えていきたいですね。

張本 「大人」ではなく、「子ども」たちにはですか。

中谷 自分の中で「子ども≡未来」だと思っっているんです。僕自身、先輩たちの影響で海の良さに魅せられたから、こうして大島にいます。他の地域にはない体験があったから、ここまで海に関心を持ち、人生の転機となるような就職にまで結びついています。

だからこそ、将来、子どもたちが町を離れても、いつか戻ってきたいと思える、戻ってこられる環境を整えていきたいと考えています。



◆ 大島小学校の授業風景

張本 とても素敵な話ですね。大島漁協では、子どもたちとよく接点を持っているんですか？

中谷 他の地域と比べても多いほうだと思います。ちなみに、大島小学校に行かれたことはありますか？

張本 何度かお邪魔させていただきました。玄関の水槽がとても印象的でした！

中谷 あの水槽は大島小学校の建設当時からあるんですよ。水槽の中にいる魚は、漁師さんが獲ってきた魚なんです。小さい頃から、海や魚が身近にあるので、生活の一部に溶け込んでいるように思います。

他にも、丸木舟や地引き網などのさまざまな体験学習、東京の葛西臨海水族園から講師をお招きして行う出前授

業、学校給食での海産物の提供など、子どもたちが海や魚に触れる機会をつくりつけています。

張本 そうして、次の世代にも大島や海のすばらしさを繋いでいるんですね。今日はたくさん教えていただいたので、ありがとうございました。

中谷 いえいえ。11月はカニの時期なので、ぜひ食べてみてくださいね。

編集後記

大島には水産業に従事している若者が多いらしい。20代、30代が20名近くいて、他の地域からはよく「大島は若いよなあ」と羨まれるとのこと。

そうした現状は、中谷さんのような人たちがずっと子どもたちにバトンを渡し、世代交代をしつつけてきたからなんだと、取材を通じて想像できるようになりました。ここでは書ききれないほど、海や漁業のことを教えていただき、ありがとうございました。

【地域おこし協力隊】張本 舜奎



地域のカルテ

名田庄診療所長 中村伸一

10000人規模の学会を福井で開催



▲ 第63回全国国保地域医療学会 開会式での学会長あいさつ

10月6日(金)、7日(土)の両日、福井市で第63回全国国保地域医療学会を開催しました。参加者は1060名でしたので、地方都市で開催する学会としては、かなり大きな規模といえます。僕にとっ

ては、この学会の学会長を務めるという、生涯で最初で最後の貴重な経験となりました。 コロナ禍にあって、第60回(令和2年)、第61回(令和3年)の学会が2年続けて中止となり、第62回(令和4年)は千葉県木更津市で開催されましたが、感染予防の観点から交流会は行われませんでした。今回は、実に4年ぶりに交流会も含む通常の形での学会開催となりました。

本学会のメインテーマは「コロナを超え、今こそ羽ばたく地域包括ケアと題しました。地域包括ケアとは「地域の実情に応じ、高齢者が医療や介護を要する状態になっても、可能な限り住み慣れた地域で、その有する能力に応じた生活が続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援を包括的に確保すること」です。 日本総合研究所による2年ごとの調査によると、福井県は5回連続で幸福度日本一に輝いています。ただし、単にお気楽で幸せ感じっぱいなのはありません。特に開催地の福井市は、戦災、震災、水害、豪雪と

多くの苦難を乗り越えてきた歴史があります。その福井市のシンボルがフェニックス、すなわち不死鳥なのです。今や国策となった地域包括ケアが、幸福の地である福井で、さまざまな困難を乗り越える不死鳥の如く、コロナ禍を超えて羽ばたくようにとの強い思いをこのテーマに込めました。

初日の開会式の直後には福井県医師会長の池端幸彦先生による特別講演、その後、3つの教育セミナー、開設者サミット、夜の交流会へと続きました。交流会では400名以上が集い、福井商業高校チャリティー部OGのGraice J.E.T.Sによるアトラクションもあって、予想をはるかに超えた盛り上がりとなりました。翌日にはシンポジウム、専門分科会があり、この2日間で227題と多くの研究発表がありました。

会場は福井駅の東のアオッサと西のハピリンでしたが、アオッサは「会おうよ」の福井弁で、ハピリンは「ハッピーとリング」を合わせた「幸せの輪」を意味します。全国の地域医療、地域包括ケアの関係者が、直接お会いして、議論と交流をおおいに重ねたことで、幸せの輪が福井から全国に広がることを心から願っています。

3歳未満	1回につき 2,600円
3歳以上小学生	1回につき 3,200円
中学生以上	1回につき 3,400円

※ 町の助成対象の人はこの料金ではありませんのでご注意ください。

◆ ワクチンを接種しても100%感染しないわけではありません。手洗いや手指消毒、マスクの利用などでしっかり予防しましょう。

こちらなごみ診療所です。インフルエンザ予防接種のお知らせ。なごみ診療所ではインフルエンザワクチン接種のご予約を受け付けています。接種を希望される人は事前のご予約をお願いいたします。(接種日は月・火・水曜日です) 問診票(一般の用)は診療所窓口にあります。事前に取りに来ていただきますと、当日スムーズに実施できますので、ご協力をお願いします。 ワクチンの免疫持続期間は、個人差がありますが、接種後2週間〜5ヶ月程度と言われています。 2回接種される人は、接種間隔が3〜4週間が目安となっています。 13歳以上の人が接種を受ける場合、医師が特に必要と認める場合を除き「1回注射」が原則となっています。

問 なごみ診療所

〒919-2111

おおい町本郷92-51-1

☎ 77・2753 Fax 77・2276

診療受付時間		月	火	水	木	金	土	日
午前	8:30~11:30	○	○	○	○	○	○	休診
午後	13:30~16:00	○	○	○	○	○	○	休診
	16:00~18:00	○	△	△	○	△	△	休診



自分たち（住民）でつくる地域のつどいの場



「憩いの場・^{しょうわ}笑和」（名田庄小倉）は、地域の住民団体によって同区内の空き家を活用し開設された「つどいの場」です。コロナ禍も感染状況をみながら活動を続けてこられ、今年で6年を迎えました。週2回、午前中に利用者が集まっておしゃべりや季節ごとの行事、手芸などを楽しんでいます。



名田庄駐在所の門前所長もパトロール中に立ち寄ってお話をさせていただきます



たくさん話して笑って！
話題は尽きません！



これまでに作った作品

無理せず楽しく
続けていけると
よいなと思って
います。



活動内容から費用
のやりくりまで、
全部自分たちで相
談・協力し合いな
がらやっています。

このようなつどいの場が身近にあることで、地域でお互いに支え合いながら楽しい日々を過ごすことができます。

町では、地域住民のつどいの場を週1回以上継続して開催する住民団体に対し、次のような助成を行っています。

【補助金額・内容】

- ◆ **1年目** 上限400,000円（補助率 10/10）
助成内容 住宅改修費、光熱水費等
- ◆ **2年目以降** 上限300,000円（補助率 10/10）
 ※活動実績に応じる
助成内容 光熱水費、消耗品費等運営費



活用例：手すりの設置



名田庄地域で活動しているバレーボールチーム「名美」が、第54回全国ママさんバレーボール大会において準優勝の成績をおさめられ、その結果を町長に報告しました。(9月25日(月) おおい町役場)



佐分利小学校の3・4年生が、ふるさと学習の一環として、きのこの観察会を行いました。きのこの森きのこアドバイザー 角谷明博さんと共に山へ入り、きのこの生態を学びました。(10月5日(木) きのこの森)



100歳を迎えられた田歌リンさんの中塚町長が慶祝訪問しました。ご長寿の秘訣を「みんなで集まっておしゃべりすること。元気が湧いてきます。」と語られました。(10月4日(水) 名田庄中)

人命救助活動協力者 感謝状贈呈式

8月6日にフィットネスセンター アクアマリンにおいて発生した救急事案に対し、人命救助に多大な貢献をしたとして3名に感謝状が贈呈されました。

心停止状態で倒れている施設利用者を、その場に居合わせた3名が協力、連携して救助活動にあたられました。早期の適切な判断と迅速な行動により尊い命が守られました。



▲左から岸本孝博さん、朽木史昌さん、市川智代さん
(小浜市 若狭消防組合消防本部 9月21日(木))

おおい町敬老会

コロナ禍で中止していた敬老会を4年ぶりに開催しました。

「敬老会」は高齢者の相互の親睦交流を目的として開催しています。参加者は、催し物を見たり、久しぶりに会う知人との会話に花を咲かせ、楽しいひと時を過ごされました。



【10月3日(火) 総合運動公園体育館】



【9月26日(火) 流星館コンベンションホール】



【冬入り】

さて、11月ですね。今年は旧暦のうるつ年で二月が2回あり、春が長くなって夏以降の季節が後ろへズレました。よって残暑になったのも記憶に新しいところ。僕は暑いのが苦手なので勘弁して欲しかったです。

今年の11月は前半が旧暦の晩秋にあたる九月、11月13日から旧暦初冬の十月（神無月）に入ります。旧暦で冬らしくなると言われる中冬の十一月（霜月）は12月13日から。なので冬もちょっと遅れ気味かなーと思っています。雪虫が飛ぶのも遅れるかな？スタッドレスタイヤも遅めに交換かなと思ったり……。

【立冬】

二十四節気の「立冬」は冬に入る最初の節気。日が暮れる早さが身に染みて冬の知らせが聞こえてくるころですが、旧暦の十月に入ることが多い立冬が今

年はうるつうの関係で旧暦九月に入ってます。

二十四節気は太陽暦上のものなので月の暦とはズレます。このズレを見て立冬が旧暦の晩秋に入ってるのでこういうところからも今年は秋もズレてるなーと思うところです。

昔は旧暦十月一日を目安に「衣替え」をしていました。僕もそれを参考にしてるんですがなかなか実用的だと思いませんね。十月の「亥」の日には冬に備えて「こたつ開き」をしていたようです。こたつって開くもんなんや……。

気象庁は今度の冬は暖かめと予想してますがどうなるかなー。楽しみです。旧暦を見ながらこうやって楽しんでる部分があります（笑）。最初はチンブンカンブンですが慣れると面白いものです。

「旧暦カレンダー」は道の駅うみんぴあ大飯・道の駅名田庄にて販売中。お試ください。

【キュウレキスト】 中村 賢一



◆ 伝えていくこと

平成9年の春に、名田庄村に引越してきました。数か月間は、村内外のあちこちを見学してまわりました。そのうちでも印象に残っている場所が、「岩の鼻遺跡館」です。

こじんまりとした展示館です。可愛い縄文時代の風景のイラストをバックに発掘当初の遺跡が実物大のレプリカで再現されています。

その展示で一番印象に残ったのは、大きな白黒写真です。遠くを見ようとして草むらに行む男性。名前は「城谷義規先生」とあります。そして、岩の鼻遺跡が発見されたエピソードが紹介されていました。

『昭和28年。若狭地方を襲った台風13号の集中豪雨により、南川が氾濫し、本村にも未曾有の大災害をもたらした。』

その際、行方不明者を探していた、当時知三小学校教諭 城谷（田辺）

義規氏が、表土の流出した「岩の鼻」

台地上で、無数の遺物を探取し、それが本遺跡発見の端緒となる』

岩の鼻遺跡館は、ただ縄文の遺跡を紹介する資料館ではなく、この小さな村の大きな歴史と、1人の人間の情熱を後世に伝える場所でもありました。

城谷氏は、昭和45年38歳という若さで亡くなられています。そして、平成元年に開館した当館は、昨年9月に閉館となり、建物は取り壊されるとのことでした。

「岩の鼻遺跡館」に、私は「伝えていくこと」の意味を改めて考えさせられたのでした。

NPO法人 森林学校 森んこ

代表 萩原 茂男

※岩の鼻遺跡館の展示物は、現在、郷土史料館で保管しています。今後、多くの人に改めて岩の鼻遺跡知っていただけるよう活用していきます。

【岩の鼻遺跡館 展示パネル】

名田庄図書館

☎ 67-3703

布絵本の会

1日(水) 13:30～16:00

内容 名田庄図書館へのボランティア活動として
図書館に置く布絵本を作ります。

おはなしのへやとミニ工作 読書会「源氏物語を読む会」

5日(日) 11:00～11:30

対象 幼児～小学校低学年
内容 絵本の読み聞かせと
簡単な工作

9日(木) 13:30～15:00

内容 源氏物語の宇治十帖を
読みます。

出張図書館

10日(金), 30日(木) 10:30～11:30

場所 あっとほ～むいきいき館
内容 本の貸出をします。どうぞお越しください。

大人のためのお話し会

19日(日) 14:00～15:00

語り手 高橋 咲月氏(若狭東高校3年生 放送部)
図書館員

演奏 しぶたかちえ

内容 朗読の後に音楽を楽しみます!

大飯図書館・郷土史料館

☎ 77-2820

読書会

19日(日) 10:00～11:30

テキスト 『三千円の使いかた』 原田 ひ香 著

はっちゃん先生とあそぼう♪

28日(火) 11:00～11:30

語り手 松宮 初美氏

対象 0歳からの乳幼児と保護者

内容 絵本の読み聞かせとわらべ歌あそび

特別展『千手観音立像展・修復文化財展』

期間：11月3日(金)～12月10日(日)

場所 おおい町立郷土史料館1階企画展示室

内容 意足寺(万願寺区)所蔵重要文化財木造千手観音立像と
修復を終えた宮留観音堂(宮留区)所蔵文化財の展示

■18日(土)はお茶席があります!(協力:白玉会)

時間 10:00～16:00

場所 1階エントランスホール

※抹茶とお菓子がなくなり次第終了とさせていただきます。

【問合せ先】郷土史料館 77-2820

おおい町民文化祭(総合町民センター)

今年のテーマは『元氣』です。

楽しく元氣になれる町民文化祭にしましょう!

■11月3日(金)

- 作品展示
- イベント「電動ミニ新幹線に乗ろう!」他
- 販売&ワークショップ
- ふるさと伝統おどり

■11月4日(土)

- 作品展示
- おおい町文化協会表彰、おおいなるうた表彰
- 舞台発表
- ワークショップ

■11月5日(日)

- 作品展示
- おおい町文化協会表彰、おおいなるうた表彰
- 舞台発表
- ワークショップ

3日と5日はキッチンカーも来るよ! 5日はフードテラス
もあります。お楽しみに!

【問合せ先】おおい町文化協会事務局 ☎ 77-1150

大飯図書館と郷土史料館 初コラボ企画

「ふるさとの歴史を紡ぐ!!
わくわくクイズラリー」

期間：11月3日(金)～12月10日(日)

場所 おおい町立郷土史料館1階企画展示室と大飯図書館

内容 史料館の特別展と大飯図書館に関するクイズ

【問合せ先】郷土史料館 ☎ 77-2820

図書館まつり(大飯図書館)

日時：11月23日(木) 9:00～17:00

内容 おはなしバンザイ読み聞かせコンクール、大人のための
おはなし会、人形劇団京芸『まんてんげきじょう』、
ワークショップ、ブックマルシェ、ブックコートサービス、
クイズラリー等
キッチンカーもやってくる!

【問合せ先】大飯図書館 ☎ 77-2820

お知らせ

さわやかライフ講座(おおい町人権教育推進協議会)

講師：新津 春子氏

演題：「いじめを乗り越えて天職をつかむまで」

日時：令和5年11月24日(金)

開場 18:30 開演 19:30

場所：総合町民センター 大ホール

【問合せ先】社会教育課 ☎ 77-1150

新津春子氏は、中国残留日本人孤児二世として中国で
生まれました。17歳のときに一家で来日し、言葉がわか
らなくてもできるという理由で清掃の仕事を始めました。
その後日本空港テクノに入社し、羽田空港の環境整備に
貢献するとともに指導者としても活躍され、その模様は
多くのテレビで取り上げられました。人生を変えた清掃
を天職と言われる新津さんのお話をぜひお聞きください。





生涯学習掲示板 11月



本郷公民館

(総合町民センター) ☎ 77-1140

ツキイチサロン

8日(水) 13:30～15:00

講師 大飯駐在所 仲野警部補

内容 歩行者・自転車 交通ルール

初心者も大歓迎 ボクササイズははじめませんか？

(毎月1回・全5回) ※教室生募集！

10日(金) 19:30～21:00

講師 二見 広信氏(元プロボクサー・日本ウェルター級9位)

内容 ボクシングで体幹を鍛えよう！

定員 10名

持ち物 軍手・タオル・飲み物・ヨガマット(必須)

ペット防災教室 わんこ同伴OK!

11日(土) 10:30～11:30

講師 池野 有菜氏(ONE CUORE)

内容 災害時の「犬の同行避難」の課題などについて実演も兼ねて教えてもらいます。

定員 10名

※雨の際は同伴は中止、座学のみになります。

※犬を同伴の人は必ずマナーパンツを着用させてください。

終活セミナー(家族みんなで考える)

11日(土) 13:30～15:00

講師 蒲 幸恵氏(相続診断士)

内容 土地の名義変更や相続税など「いざと言う時」の対応を教えてもらいます。

定員 10名 / 持ち物 筆記用具

ルーツポーチに寄せ植えをしよう!

12月9日(土) 10:00～12:00

講師 杉本 和範氏

内容 ルーツポーチ(不織布製の植木鉢)に寄せ植えをします。

定員 10名 / 参加費 2,100円(材料代含む)

持ち物 軍手・スコップ

佐分利公民館

(ふるさと交流センター) ☎ 78-1211

脳トレ・マージャン教室

8日、22日(水)

13:30～15:30

内容 脳の活性化と仲間作りに。初心者のための教室です。

定員 16名 / 参加費 100円

公民館カフェ

10日、24日(金)

9:00～16:00

内容 フリースペースで お過ごしください。

ルーシーダットン教室

12日(日) 10:30～11:30

講師 稲田 由佳子氏

内容 タイ式ヨガで体のメンテナンスをします。

定員 10名 / 持ち物 ヨガマット

大島公民館

(はまかぜ交流センター) ☎ 77-3011

ボールエクササイズ教室

10日(金) 19:30～20:30

講師 岩澤 恵子氏

内容 「バランスボール」を使った健康体操

持ち物 動きやすい服装・飲み物

し〜まいるジム

11日(土) 9:00～12:00

※アクアマリンインストラクターが指導します。

※自由に参加できます。

手芸教室(全5回)

14日(火)、29日(水)

10:00～15:00

講師 中島 敦子氏

内容 布を使っているいろんな作品を作ります。

定員 10名

参加費 100円(別途材料費がかかります。)

そば打ち教室

18日(土) 9:00～12:00

講師 高島 重郷氏

定員 10名

参加費 1,600円(材料費含む)

持ち物 エプロン・三角巾

17日から23日まで、し〜まいる作品展を行っています。

名田庄公民館

(里山文化交流センター) ☎ 67-3250

yoga教室(全4回)

6日、20日(月) 19:00～20:00

講師 関 和絵氏(STUDIO.SKY)

内容 リラックスヨガで心身をほぐしましょう。/定員 15名

持ち物 飲み物・タオル・ヨガマット(バスタオルでもOK!)

トレッキング入門教室

23日(木) 9:30～お昼ごろまで

講師 村田 浩道氏(PLUS WILD)

内容 名田庄西谷のコースをトレッキングします。/定員 15名

持ち物 リュック・昼食・飲み物・雨具・帽子・手袋(軍手可)・

その他各自必要な物・蜂や熊の対策をして歩きやすい服装でご参加ください。

茶道教室

25日(土) 13:30～1時間程度

講師 早川 裕美子氏

内容 美味しいお茶を味わいます。 / 参加費 600円

佐分利地区文化祭(ふるさと交流センター)

■ 11月25日(土)～12月1日(金)

○作品展示(リサイクル小物、書道作品等)

■ 11月25日(土)

10:00～

○オープニング(太鼓演奏、キッズダンス等)

○もったいないマーケット、お茶席

○キッチンカーも来るよ!

14:30～

○コンサート(3台のハーブによる演奏) ※入場無料

■ 11月26日(日)

○さぶりマルシェ、語り部朗読会、もったいないマーケット、太鼓体験教室等

【問合せ先】佐分利公民館 ☎ 78-1211



11月11日～17日は税を考える週間です

小浜地区税務協議会では、「これからの社会に向かって」をテーマに11月17日（金）から21日（火）まで、税金展を総合市民センターで開催します。

中学生の税についての作文や小学生の税に関する絵はがき、税をテーマにした書道作品、税に関するパネル等を表示する予定です。

また、北陸税理士会小浜支部では、無料の税務相談会を11月17日（金）10時から16時まで総合市民センター2階展示室で開催します。

問 小浜地区税務協議会

☎0770・52・6506

福井県最低賃金の改正について

令和5年10月1日から福井県内で働くすべての労働者とその使用者に適用される最低賃金が、次のとおり改正されました。

・時間額 **931円**

問 福井県労働局労働基準部賃金室

☎0776・22・2691

ハピラインふくいのファンクラブ会員を募集します

令和6年3月16日に開業する㈱ハピラインふくいは、県民の皆さまのマイレール意識醸成と鉄道利用の促進を図るため、10月2日にファンクラブを設立しました。皆さまのご入会をお待ちしております。

■ 会員特典

- ① オリジナル会員証の発行
- ② 会員へのお知らせ（会報誌、メール）
- ③ 1日フリー乗車券の進呈
- ④ オリジナルグッズの割引
- ⑤ 会員限定イベントへの招待
- ⑥ 協賛店での割引等サービス

■ 年会費

- ・一般会員 1,000円
- ・家族会員（一般会員の同居家族） 500円

■ 会員期限

・令和6年3月16日～令和7年3月31日

■ 申込方法

・ハピラインファンクラブのホームページから申込みもしくは会員募集チラシに必要事項を記入し、郵送またはFAXを送付してください。



ハピラインふくいホームページ

問 ㈱ハピラインふくい 企画課

☎0776・20・2304

通年軽装勤務の実施について

おおい町役場では、地球温暖化、省エネルギー対策及び職員の職場環境改善の一環として、期間を定めた軽装勤務（クールビズ・ウォームビズ）を実施してきましたが、脱炭素社会の実現に向け、次のとおり、その通年化を実施します。

■ 実施内容

・職員は、通年において、ノーネクタイ、ノージャケットでの勤務を可能とします。

・職員は、通年において、その日の気象状況や体調等に応じて、自らの判断により、クールビズまたはウォームビズに取り組みます。

■ 開始日

令和5年11月1日（水）

問 総務課 ☎77・4050

小中学校のホームページがリニューアル！

この度、町内小中学校のホームページがリニューアルされました。デザインとページの構成を見直し、より使いやすいホームページとなっております。

スマートフォンやタブレットで簡単にアクセスできますので、ぜひご覧ください。



大飯中学校



本郷小学校



大島小学校



名田庄中学校



佐分利小学校



名田庄小学校

問 学校教育課 ☎77・1150

バス・タクシー人材確保イベント in 若狭

■ 日時・場所

11月7日（火） 13時30分～16時30分
小浜地方合同庁舎3階会議室
（小浜市後瀬町7-10）

■ 参加企業

若狭管内のバス・タクシー事業者

■ 内容

業界説明、県の支援制度説明、事業所プレゼン

問 福井県交通まちづくり課

☎0776・20・0774

人権悩みごと相談

里山文化交流センター
11月15日(水) 10時～12時

日頃の悩みごと、いじめ、不登校、体罰、その他人権に関する相談に人権擁護委員が応じます。相談は無料で秘密は固く守られますのでご安心ください。

町 内交通事故発生状況

(2023年1月1日～9月30日)

人身死者	4件
傷物	0人
損	4人
	95件

死亡事故 ^{ゼロ}0 継続日数
526日
(2023年9月30日時点)

■日時・場所
11月18日(土) 13時～16時30分
あつとほくむいきいき館

■内容
講演会：「おつとごっこい女もやるで 落語に生きる」
講師：露の都氏(落語家)
このほか、体験コーナー、バザー、作品展なども行います！

問 あつとほくむいきいき館
☎67・2000

あつとほくむいきいき館！
いよいよまつり開催！

おい町議会報告会の開催に
ついで

おい町議会では、町民の皆さまへの議会活動報告や意見交換を行う場として、「議会報告会」を開催します。今年はオンライン会場もあります。いただいたご意見は今後の議会活動に生かしていきますので、ぜひご参加ください。

開催日時・場所

◆11月10日(金)

19時30分～21時

・大島地区

・はまかせ交流センター

・名田庄地区

・里山文化交流センター

◆11月11日(土)

19時30分～21時

・本郷地区

・総合市民センター

・佐分利地区

・ふるさと交流センター

◆11月12日(日)

19時から20時

・オンライン会場

※詳しくは配布チラシまたは町のホームページをご覧ください。

問 議会事務局 ☎77・4060

「ブロック塀」の除去、改修および建替の費用を助成します

町では、災害への備えのため「ブロック塀」の除去、改修、建替の費用を助成しています。

対象

地震等の災害で、倒壊し避難所への道路を塞ぐ可能性がある危険なブロック塀

助成内容・限度額

・ブロック塀の除去

「塀の延長(m)×8万円×3分の2」、または「工事費の3分の2」のどちらか少ない方(上限20万円)

・ブロック塀の改修、建替

「塀の延長(m)×8万円×3分の2」、または「工事費の3分の2」のどちらか少ない方(上限20万円)

(県産木材を材料にした建替は、上限60万円)

※いずれも町内の事業所が行う工事が対象です。



おい町
ホームページ

問 建設課 ☎77・4057

11月30日(いいみらい)は「年金の日」です

厚生労働省では、「国民一人ひとりと、「ねんきんネット」等を活用しながら、高齢期の生活設計に思いを巡らす日」として、平成26年度から毎年11月30日(いいみらい)を「年金の日」としています。

この機会に、「ねんきんネット」で自身の年金記録や年金見込額を確認し、将来の生活設計について考えてみませんか。

「ねんきんネット」をご利用いただく、パソコンやスマートフォンからいつでもご自身の年金記録を確認できるほか、ご自身の年金記録からさまざまな条件を設定したうえで、年金見込額を試算することもできます。

また、「ねんきんネット」は、マイナポータルからもアクセスできます。「ねんきんネット」のユーザIDをお持ちでない人でも、マイナポータルから「ねんきんネット」をご利用できます。



日本年金機構
ホームページ
(ねんきんネット)

問 住民窓口課 ☎77・4053

世界原子力発電事業者協会 (WANO)

世界発電所長会議メンバーによる大飯発電所視察について

9月27日(水)、28日(木)に、世界原子力発電事業者協会(WANO)世界発電所長会議が京都で実施され、9月29日(金)には、世界各国の発電所長他が大飯発電所を視察されました。

当日は、新規規制基準を踏まえた安全対策を中心に見学され、また、視察参加者と発電所従業員との、安全性向上に向けた有益な情報交換が実施されました。

大飯発電所では、引き続き、原子力発電所の安全・安定運転を継続するとともに、今回の情報交換を通じて安全性・信頼性の更なる向上に努めるとしています。



大飯発電所視察の様子

防災通信

希望者に安定ヨウ素剤を配布しています

安定ヨウ素剤は、原子力災害発生時に、放射性ヨウ素が甲状腺に蓄積するのを防ぐ効果があります。万が一に備えて、県と町が必要量を備蓄していますが、希望する対象者には配布をしています。

■ 対象者

原子力発電所から概ね5～30km圏内の区域にお住いの町民で、下記に該当する人

- ① 12歳以下の人
- ② 妊婦、授乳婦の人
- ③ 障がいや病気により、速やかに避難することが困難な人
- ④ ①から③の同居家族の人

■ 配布の流れ

- ① 事前配布申請書を役場に提出→② 案内文が届く→③ 協力薬局で安定ヨウ素剤受け取る

■ 申請方法 ※受け取りを希望する人は、事前申請してください

- ① 事前配布申請書の入手

申請書は、防災安全課にあります。ホームページからもダウンロードできます。

- ② 事前申請(次のいずれかの方法により申請してください)

(1) 窓口持参 (2) 郵送 (3) Eメール (4) FAX

- ③ 町から郵送される案内文書(配布整理券・問診票等)を持参のうえ、協力薬局にて受け取れます。

※ 協力薬局の一覧は、案内文書の郵送時に同封します。

※ 詳細はQRコードからホームページをご覧ください。



安定ヨウ素剤事前配布
について

問 防災安全課 ☎ 77-4054

令和5年9月2日から
令和5年10月1日届出まで 問 住民窓口課 ☎ 77-4053

赤ちゃん

名前	性別	保護者	住所
佐近 ^{のあ} 望愛	女	洋輝・紀代美	大島(西村)
重長 ^{ひまり} 陽葵	女	祐亮・恵	本郷(13区)
杉谷 ^{こうしろう} 幸志朗	男	功己・友莉菜	石山

ご誕生おめでとうございます。元気にすくすく育ててください。

たかさご

名前 () は旧姓	住所
清水 海成	小浜市
(田中) 留理子	名田庄三重

ご結婚おめでとうございます。いつまでもお幸せに。

おくやみ

名前	年齢	性別	住所
西墻 育男	48歳	男	本郷(13区)
谷口 やす子	88歳	女	佐畑
藤原 和佳子	92歳	女	川上
中根 ヨネ子	94歳	女	大島(脇今安)

ごめい福をお祈りします。

まちの人口!

	令和5年10月1日現在	() は前月比
総人口	7,793人	(- 7)
男	3,863人	(- 3)
女	3,930人	(- 4)
世帯数	3,259世帯	(- 3)



- すくすく広場
あつとほ~むいきいき館 8日(水) 10:00~
保健福祉センターなごみ 10日(金) 10:00~
- 乳幼児健診 ※対象者には通知します。
保健福祉センターなごみ 1日(水) 13:00~
- 離乳食教室 ※対象者には通知します。
保健福祉センターなごみ 28日(火) 10:00~
あつとほ~むいきいき館 29日(水) 10:00~
- 親子あそびの教室ぐんぐん
保健福祉センターなごみ 14日(火) 9:30~
- ことばとあそびの広場はぐはぐ
保健福祉センターなごみ 21日(火) 10:00~
- かるがものお部屋
保健福祉センターなごみ 28日(火) 13:30~
- こころの相談会(要予約)
里山文化交流センター 17日(金) 10:00~
- ooi★100日チャレンジ(要予約)
保健福祉センターなごみ 18日(土) 10:00~
あつとほ~むいきいき館 20日(月) 10:00~
- 子どもの急病時対処法講習会
こども家族館 22日(水) 10:00~
- 健康相談
保健福祉センターなごみ 毎週木曜日 9:30~
あつとほ~むいきいき館 毎週木曜日 9:30~
- 問い合わせ
○保健福祉センターなごみ すこやか健康課 ☎ 77-1155
○あつとほ~むいきいき館 保健福祉室 ☎ 67-2000

休日在宅当番医

3日(金) 永谷医院 5日(日) なごみ診療所
12日(日) 若狭高浜病院 19日(日) 若狭高浜病院
23日(木) 若狭高浜病院 26日(日) 若狭高浜病院
診療時間: 午前9時~午後5時

休日救急医療機関 小浜病院

広報紙に掲載された写真を提供いたします!

広報紙に掲載された写真データをご希望の人(本人、または家族)に無料で提供いたします。

■写真データの提供方法

事前に役場まちづくり課に連絡のうえ、空のCD-ROMをまちづくり課窓口まで持参いただきますと写真データを入れてお渡します。

詳しくはまちづくり課までお問い合わせください。

まちづくり課 ☎ 77-4051

Photo Gallery

カメラでスケッチに掲載
することができなかった
写真をご紹介します！



- ① 大島小学校 地引き網体験学習
(9月16日(土) 塩浜海水浴場)
- ② 大飯地域認定こども園合同運動会
(9月23日(土) 総合運動公園多目的グラウンド)
- ③ 若狭地区高齢者交通安全大会
(9月27日(水) 総合町民センター)
- ④ うみんぴあフェスタ
(9月30日(土)、10月1日(日) うみんぴあエリア)
- ⑤ 大島小学校 葛西臨海水族館出張授業
(10月2日(月)、3日(火) 大島小学校)

町の公式 SNS が絶賛稼働中です！

町政情報やイベント情報などを、迅速に
発信するために公式 SNS を運用してい
ます。ぜひ、情報収集にご活用ください！



おおい町役場
X(旧ツイッター)



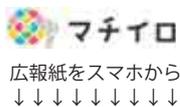
おおい町役場
防災X(旧ツイッター)



おおい町役場
インスタグラム



おおい町役場
フェイスブック



「若狭おおいのスーパード
大火勢」お疲れさまでした
▼去年に引き続き、今年も
撮影係として参加させてい
ただきました▼今回は大火
勢の迫力に圧倒されたり、
カメラのバッテリー切れや
三脚の設置にもたついたり
とグダグダでしたが、今年
は違います▼事前に場所を
確保して三脚を設置、カメ
ラのバッテリーも予備を本
部に用意して準備万端！▼
イベントが終わるころには
1,000枚ほど撮影してい
ました▼後日、撮影した
写真をパソコンで確認して
みることに▼そこには、お
びただしい量の微妙な写真
の数々▼ピントが合ってい
なかったり、見切れていた
りなど▼撮影した時
は、良い構図だなと感じて
いたものも、改めて見てみ
るとそれほどでもなかった
り……▼準備万端でも自
分は写真センスがないの
で、毎回数撃ちや当たる
戦法でイベントを乗り越
えています▼(キス)

編集後記

